

『議題 1 単独継続困難・退出申出路線及び市自主運行バスについて』

令和 5 年 9 月 30 日までに静岡県生活交通確保対策協議会運営要領に基づき、静岡県生活交通確保対策協議会に申し出のあった単独継続困難路線、退出申出路線及び市自主運行バス路線について、対応方策等を市町協議会にて検討・調整し、県協議会へ報告することとなっております。申出路線を生活交通路線として公的支援により維持していくことについて、ご意見を伺うものです。

【単独継続困難申出路線】

しずてつジャストライン(株)

- | | | |
|----------------|-----------|-----------|
| ・ 三保草薙線 | ・ 三保山の手線 | ・ 庵原線 |
| ・ 山原梅蔭寺線 | ・ 梅ヶ谷蜂ヶ谷線 | ・ 清水厚生病院線 |
| ・ 港南線 | ・ 県立美術館線 | ・ 草薙美術館線 |
| ・ 安倍線 | ・ 藁科線 | ・ 牧ヶ谷線 |
| ・ 西部循環線（A線・B線） | ・ 西ヶ谷線 | ・ 美和大谷線 |
| ・ 石田街道線 | ・ 千代慈悲尾線 | |

山梨交通(株)

- ・ 大北～中野台～蒲原中学校線

【退出申出路線】

しずてつジャストライン(株)

- | | | |
|---------------|-----------|---------|
| (新規)・国道東静岡清水線 | ・ 竜爪山線 | |
| (継続)・用宗線 | ・ 東新田下川原線 | ・ 丸子小坂線 |

【市自主運行バス申出路線】

静岡市

- ・ 両河内線（宍原系統、大平・板井沢・但沼系統）
- ・ 井川地区自主運行バス ・ ゆいばす ・ 由比・蒲原病院線

1 路線の概要

単独継続困難路線について

(1) しずてつジャストライン株式会社

	路線名	起 点	経 過 地	終 点	備 考
1	三保草薙線	折戸車庫	草薙団地・ 県立大学前	折戸車庫	通勤、通学、通院利用が多い。
2	三保山の手線	承元寺	清水駅	三保車庫前	学童輸送の利用が多い
3	庵原線	清水駅	小里入口	上伊佐布	通学、通院や庵原小・中学校への通学手段として利用されている。
		清水駅	小里入口	吉原	
		清水駅	小里入口	茂畑	

	路線名	起 点	経過地	終 点	備 考
3	庵原線	清水駅	松花	ナショナル トレーニング センター	通学、通院や庵原小・中学校への通 学手段として利用されている。
		清水駅	ナショナル トレーニング センター	上伊佐布	
4	山原梅蔭寺線	清水駅	高橋	山原	通勤、通学、高齢者利用が多い。
		日の出センター	清水駅	山原	
		忠霊塔前	清水駅	山原	
		久能山下	忠霊塔前	山原	
		久能山下	駒越(駒越東)	山原	
		久能山下	忠霊塔前	清水駅	
		清水駅		静鉄車庫	
		久能山下	清水病院通過	清水駅	
		久能山下	駒越東	清水駅	
		久能山下	清水病院経由	清水駅	
5	梅ヶ谷蜂ヶ谷線	清水駅	梅ヶ谷まわり	清水駅	通勤、通学、高齢者利用が多い。
		清水駅	はちがやまわり	清水駅	
		蜂ヶ谷		清水駅	
		天王町		清水駅	
		第六中学校前	はちがやまわり	清水駅	
		第六中学校前	梅ヶ谷まわり	清水駅	
		清水駅		梅ヶ谷	
		清水駅		中央共選場前	
6	清水厚生病院線	清水駅	清水厚生病院	静鉄車庫	通院、高齢者利用が多い。
7	港南線	清水駅	清水病院道路沿い	忠霊塔前	通院、高齢者利用が多い。
		清水駅	清水病院経由	忠霊塔前	
		清水駅	清水病院通過	忠霊塔前	
8	県立美術館線	新静岡	下横田	国吉田公民館	通勤、通学、高齢者利用が多い。
		新静岡	下横田	県立美術館	
9	草薙美術館線	県立美術館		草薙駅南口	県立美術館及び県立中央図書館へ のアクセスに利用されている。
		県立美術館	草薙一丁目経由	草薙駅南口	

	路線名	起 点	経過地	終 点	備 考	
10	安倍線	新静岡	相渕	梅ヶ島温泉	梅ヶ島、玉川及び大河内地区の住民が利用する生活路線。 各地区の小中学校への通学手段として利用されている。	
		新静岡	上助	横沢		
		新静岡	上助	上落合		
		新静岡	相渕	有東木		
		新静岡	相渕	下渡		
		六番		上落合		
		六番		横沢		
		六番		有東木		
		新静岡		相渕		
		六郎木		梅ヶ島温泉		
		相渕		下渡		
相渕		有東木				
11	藁科線	新静岡	八幡	坂ノ上	大川及び清沢地区の住民が利用する生活路線。 各地区の小中学校への通学手段として利用されている。	
		新静岡		八幡		
		新静岡	八幡	日向		
		新静岡	八幡	久能尾		
		新静岡	八幡	小島		
		新静岡		水見色		
		新静岡		一色		
		新静岡		大原森		
		新静岡		中藁科学校入口		
	湯ノ島号	谷津ターミナル	(デマンド運行)	湯ノ島温泉		
富厚里・水見色号	谷津ターミナル	(デマンド運行)	水見色			
久能尾号	谷津ターミナル	(デマンド運行)	久能尾			
12	牧ヶ谷線	新静岡	中町	谷津ターミナル	通勤、通学、高齢者利用が多い。	
13	西部循環線	A線	静岡駅前	駒形回り	静岡駅前	通院、買い物、高齢者利用が多い。
			駒形小学校前	駒形回り	静岡駅前	
			静岡駅前	中町回り	駒形小学校前	
			静岡駅前	中町回り	静岡駅前	
		B線	駒形小学校前	国道回り	静岡駅前	
			静岡駅前	国道回り	静岡駅前	
			柳町	中町回り	静岡駅前	
			静岡駅前	中町回り	静岡駅前	
14	西ヶ谷線	新静岡	中町	西ヶ谷総合運動場	通勤、通学、高齢者利用が多い。	

	路線名	起 点	経過地	終 点	備 考
15	美和大谷線	東大谷	安倍口団地	奥長島	足久保小学校への通学手段として利用されている。
		東大谷	静岡大学・安倍口団地	奥長島	
		東大谷	安倍口団地通過	奥長島	
		静岡大学	安倍口団地	奥長島	
16	石田街道線	静岡駅南口		久能山下	通勤、通学や久能山東照宮へのアクセスに利用されている。
		東大谷		久能山下	
17	千代慈悲尾線	新静岡	中町	内牧	通勤、通学、高齢者利用が多い。
		新静岡	中町	西ヶ谷総合運動場	

(2) 山梨交通株式会社

	路線名	起 点	経過地	終 点	備 考
18	大北～中野台～蒲原中学校線	大北	中野台	蒲原中学校	蒲原病院への通院利用が多い。

退出申出路線について

しずてつジャストライン株式会社

	路線名	起 点	経過地	終 点	備 考
1	国道東静岡清水線	清水駅	草薙駅北口	東静岡駅北口	令和5年9月 新規退出申出路線 ⇒竜爪山線・国道東静岡清水線の退出について：別紙1-2
		清水駅		吉川	
2	竜爪山線	静岡駅前	瀬名新田	則沢	退出について：別紙1-2
		瀬名新田	(ダイヤモンド運行)	則沢	
3	用宗線	新静岡		用宗駅前	令和4年9月 退出申出路線 ⇒長田地区コミュニティバスについて：資料3
		新静岡	安倍川駅	用宗駅前	
		新静岡	老人福祉センター	用宗駅前	
4	東新田下川原線	新静岡		徳洲会病院	
5	丸子小坂線	新静岡		小坂公民館	

2 対応方策

「国道東静岡清水線」、「竜爪山線」、「用宗線」、「東新田下川原線」については、路線退出の是非について継続協議を行う。

「丸子小坂線」については、長田地区コミュニティバスの運行開始に伴い退出する。

継続協議路線を含めた、22路線の事業者路線については、地域住民の通勤、通学、通院などの交通手段を確保するため、引き続き国・県・市の補助により路線の維持に努めていきたい。

市自主運行バス路線について

1 路線の概要

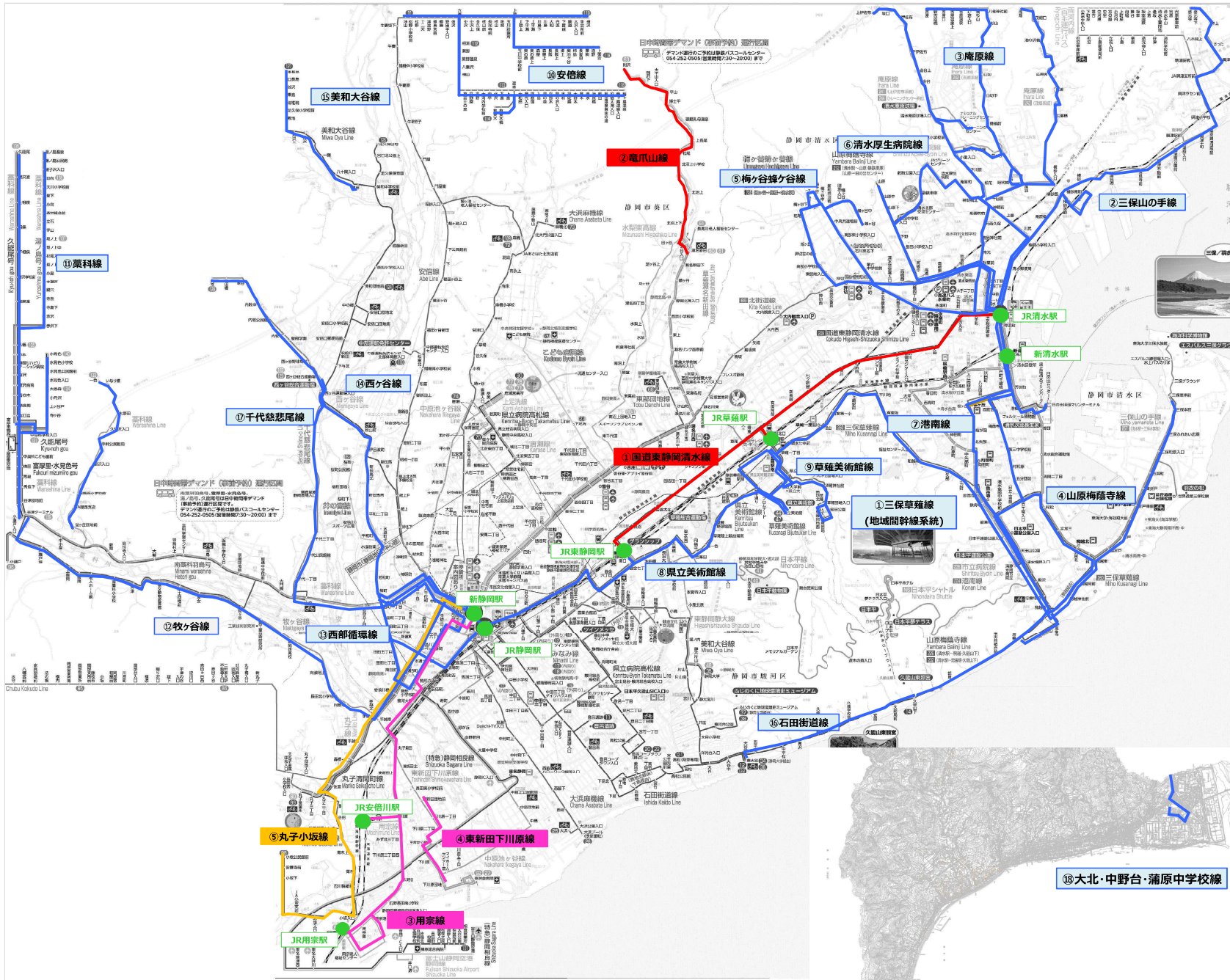
	路線名		起 点	経 過 地	終 点	備 考
1	両河内線	宍原系統	但沼車庫	小河内	宍原車庫前	両河内地区の通院・買い物利用や小・中学校への通学利用などを担う生活路線。
		但沼系統	但沼車庫	高瀬	和田島車庫	
		大平系統	和田島車庫	土	大平	
		板井沢系統	和田島車庫	高瀬上	板井沢	
2	井川地区 自主運行バス		田代	井川本村	西山平	井川地区住民の通院・買い物利用や小中学校への通学利用などを担う生活路線。 登山客などの観光目的にも利用されている。
			小河内	井川本村	横沢	
			白樺荘	井川本村	横沢	
			白樺荘	井川本村	井川駅前	
			小河内	井川本村	井川駅前	
			小河内	井川本村	西山平	
3	ゆいばす	香木穴・ 倉沢系統 (月・水・金)	大城	生涯学習交流館	由比駅	由比地区住民が通院・買い物などのために利用する生活路線。
			由比駅	香木穴橋	庵原分署	
			庵原分署	香木穴橋	庵原分署	
			庵原分署	生涯学習交流館	舟場入口	
		桜野・ 阿僧系統 (火・木)	桜野会館	生涯学習交流館	由比駅	
			由比駅	桜野会館	庵原分署	
			庵原分署	桜野会館	庵原分署	
			庵原分署	生涯学習交流館	桜野会館	
4	由比・蒲原病院線		由比駅	蒲原駅	蒲原病院	由比・蒲原地区住民が通院・買い物などのために利用する生活路線。
			蒲原病院	蒲原駅	由比駅	

※各自主運行バスの詳細は「別紙1-3 市自主運行バス運行概要」参照。

2 対応方策

上記、4路線の自主運行バスについて、地域住民の通学、通院などの交通手段を確保するため、別紙運行概要のとおり、路線の維持に努めていきたい。

バス路線図 単独継続困難路線・退出申出路線



由比・蒲原地区

- 【単独継続困難路線】**
しずてつジャストライン(株)
- ① 三保草薙線 ※地域間幹線系統
 - ② 三保山の手線 (区間補助)
 - ③ 庵原線
 - ④ 山原梅蔭寺線 (区間補助)
 - ⑤ 梅ヶ谷蜂ヶ谷線
 - ⑥ 清水厚生病院線
 - ⑦ 港南線
 - ⑧ 県立美術館線
 - ⑨ 草薙美術館線
 - ⑩ 安倍線 (区間補助) ※旧山間地路線
 - ⑪ 薬科線 (区間補助) ※旧山間地路線
 - ⑫ 牧ヶ谷線
 - ⑬ 西部循環線
 - ⑭ 西ヶ谷線
 - ⑮ 美和大谷線 (区間補助)
 - ⑯ 石田街道線 (区間補助)
 - ⑰ 千代慈悲尾線
- 山梨交通(株)**
- ⑱ 大北・中野台・蒲原中学校線

- 【退出申出路線】**
しずてつジャストライン(株)
- ① 国東東静岡清水線
 - ② 竜爪山線 (区間補助)
 - ③ 用宗線
 - ④ 東新田下川原線 (区間補助)
 - ⑤ 丸子小坂線

竜爪山線・国道東静岡清水線の路線バス退出について

1. 竜爪山線・国道東静岡清水線の路線退出の概要

令和5年9月にしずてつジャストライン(株)より静岡県生活交通確保対策協議会に対して、バス路線の退出申出が提出された。申出路線としては、竜爪山線の「瀬名新田」から「則沢」の区間および国道東静岡清水線となっている。

それぞれの路線概要や退出理由等については、以下のとおりとなる。

①竜爪山線

竜爪山線の「瀬名新田」から「則沢」間は、定時定路線の則沢系統とデマンド（予約制）のりゅうそう号が運行している。

定時定路線の則沢系統については、朝夕の時間帯を運行しているが、利用者が少ない状況が継続しており、直近の平均乗車密度が0.7人と1.0人未満となっている。また、申出区間内（瀬名新田～則沢）の利用者（乗車または降車した利用者）は約3,000人となっており、利用区間については、駅方面との直行便ということもあることから、利用者のほとんどが、「静岡駅前～瀬名新田」間と「瀬名新田～則沢」間を跨ぐ利用となっている。

デマンド運行のりゅうそう号については、日中時間帯を運行し、予約があると運行する形態であるが、稼働率が2%台と利用が低迷している状況となっている。

竜爪山線(則沢系統)

運行経路	静岡駅前～瀬名新田～則沢	4.4km(退出申出区間)
運行本数	平日:往路4便・復路6便	土日祝:往路3便・復路4便
補助開始年度	平成22年度	
補助金算定方法	区間補助(OD)	
R4年度補助額	5,153,000円	
平均乗車密度	0.7人(補助申請書より)	
乗車人員 (しずてつジャストライン提供資料より集計)	瀬名新田～則沢(区間内の利用)	令和4年度 36人
	静岡駅前～瀬名新田(区間内の利用)	令和4年度 67,518人
	瀬名新田を跨ぐ利用	令和4年度 2,906人
	合計	令和4年度 70,460人

※補助額、平均乗車密度の対象区間は「瀬名新田」～「則沢」

竜爪山線(りゅうそう号)

運行経路	瀬名新田～則沢	4.4km
運行本数	平日:往路6便・復路6便	土日祝:往路6便・復路6便
補助開始年度	平成22年度	
補助金算定方法	系統補助(実績)	
R4年度補助額	160,000円	
平均乗車密度	1.0人(補助申請書より)	
稼働状況	令和4年度 日数:74日 回数:86回(2.0%)	
乗車人員	令和4年度 133人(しずてつジャストライン提供資料より)	

※平均乗車密度

バス1便あたりの平均利用者数を示す指標で、始点から終点まで平均して常時バスに乗っている人数を表す。

■平均乗車密度によるバス利用状況の目安

- ・平均乗車密度 2.0 以上：路線（系統）平均で、常時「乗合」している
- ・平均乗車密度 1.0 以上：路線（系統）平均で、常時利用者がいる
- ・平均乗車密度 1.0 未満：路線（系統）平均で、利用者がいない区間が存在している

②国道東静岡清水線

国道東静岡清水線は、「清水駅」から「東静岡駅北口」の間を運行しており、運行日は平日のみで、始発便と第2便は「清水駅」から「吉川」までの運行となっている。また、当該路線は、東静岡駅と清水駅を東西方向に結ぶ路線であり、JR 東海道線と静岡鉄道静岡清水線と並行している。

当該路線についても、利用者が少ない状況が継続している状況である。また、市内路線全体の利用者については、コロナ禍からの回復傾向にあるが、当該路線は利用者の回復が他路線に比べて小さい状況となっている。

当該路線の利用については、「清水駅」から「草薙駅北口」間の利用者（区間内で乗降）が全体の約74%、そのなかでも「清水駅」から「吉川」間で乗降している利用者が全体の約52%となっている。

国道東静岡清水線

運行経路	清水駅～草薙駅北口～東静岡駅北口	8.3km
	清水駅～吉川	2.9km
運行本数	清水駅～草薙駅北口～東静岡駅北口	平日：往路9便・復路9便
	清水駅～吉川	平日：往路2便・復路2便
	土日祝運行なし	
補助開始年度	令和元年度	
補助金算定方法	系統補助(実績)	
R4年度補助額	11,587,000円	
平均乗車密度 (補助申請書より)	清水駅～草薙駅北口～東静岡駅北口	1.5人
	清水駅～吉川	0.8人
乗車人員 (しずてつジャストライン提供資料より集計)	清水駅～草薙駅北口(区間内の利用)	令和4年度 13,744人
	草薙駅北口～東静岡駅北口(区間内の利用)	令和4年度 1,259人
	草薙駅北口を跨ぐ利用	令和4年度 3,629人
	合計	令和4年度 18,632人

2. しずてつジャストライン(株)の意向

現在、竜爪山線、国道東静岡清水線ともに欠損が生じており、事業者単独での路線維持が困難な路線となっているため、市の補助を受けて運行を維持している。利用者についても、少ない状況が続いている。

また、従前からの運転士不足に加えて、労働基準の改正（2024年問題）を控えており、現在の運行を維持するためには、さらなる運転士の確保が必要とされる状況にある。

よって、当該路線については、路線を退出（廃止）し、運転士の確保を含めた運行の効率化を図っていききたい。

しかしながら、路線廃止には、地域への丁寧な説明や代替手段の要否の検討などをしていく必要があると認識しており、退出時期については、今後の協議により決定していききたい。

3. 静岡市バス路線維持対策庁内連絡会議での意見

当該路線の退出申出について、庁内会議を開催して関係各課で検討および意見集約を行った。

各課からは、

- ・地域の自治会や住民に対して情報提供・共有、きめ細かな説明をお願いしたい
 - ・代替手段の検討について、持続可能な交通手段となるようお願いしたい
 - ・公共交通全体で、費用対効果を踏まえた政策を検討していただきたい
- などの意見が出された。

※静岡市バス路線維持対策庁内連絡会議（R5.11.24開催）

構成員：企画課、財政課、市民自治推進課、葵区役所地域総務課、駿河区役所地域総務課、清水区役所地域総務課、観光・MICE推進課、福祉総務課、都市計画課

4. 事務局方針案

当該路線に関しては、利用者が少ない状況が続いている路線であり、さらに前述のとおり、従来からの運転士不足に加え、2024年問題への対応により運転士の確保が喫緊の課題となる中で、今回の退出申出が提出されたところである。また、2路線ともに従前より欠損を生じており、市の補助により維持している路線である。

竜爪山線については、廃止されると北沼上地区から則沢地区にかけて、バス停から300m以上の距離がある区域（交通空白地）となるため、現行路線の代替手段について検討する必要がある。

国道東静岡清水線については、廃止されると既存バス停から300m以上の距離があるものの、JR東海道線と静岡鉄道静岡清水線の鉄道駅から1kmの範囲内となるため、代替手段の必要性も含めて検討する必要がある。

上記検討については、地元調整を含めて相当の期間を要することとなるため、今後の対応等については、しずてつジャストライン意向に示すとおり、関係機関等との協議を進めていき、対応を決定していく予定である。

以上より、今回の申出内容については、『継続協議』とし、申出への対応等について、しずてつジャストラインと今後詳細な協議をして決定することとする。

竜爪山線

●竜爪山線（則沢系統）

【運行区間】 静岡駅前～瀬名新田～則沢

【運行本数】 平日：往路4便 復路6便
土日祝：往路3便 復路4便

●竜爪山線（りゅうそう号）

【運行区間】 瀬名新田～則沢

【運行本数】 平日：往路6便 復路6便
土日祝：往路6便 復路6便

【参考】

●竜爪山線（瀬名新田系統）

【運行区間】 静岡駅前～瀬名新田

【運行本数】 平日：往路44便 復路42便
土日祝：往路41便 復路39便

■ 竜爪山線（則沢系統・瀬名新田系統）

■ 竜爪山線（りゅうそう号）

■ 水梨東高線

■ こども病院線

■ 草薙瀬名新田線

■ 唐瀬線

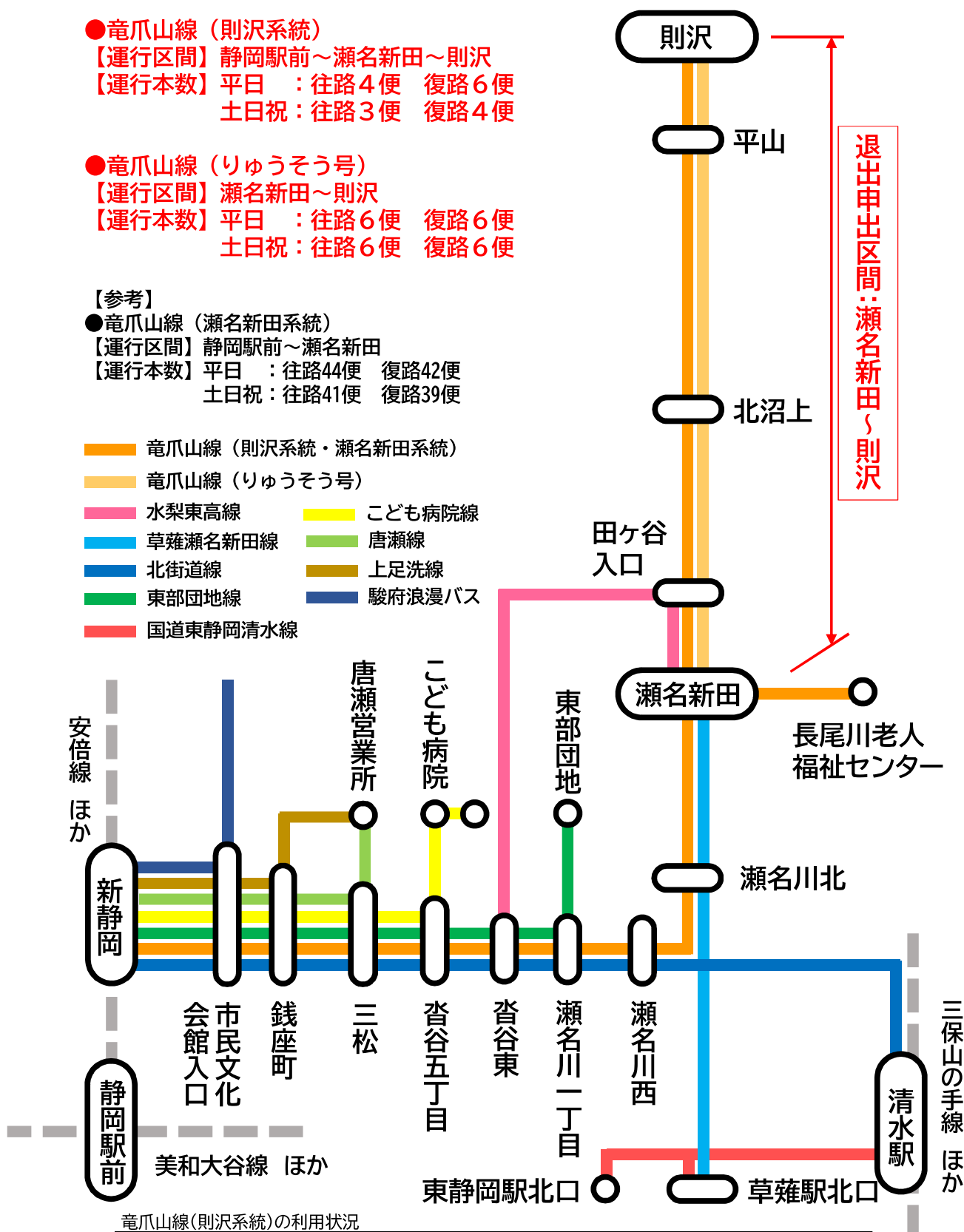
■ 北街道線

■ 上足洗線

■ 東部団地線

■ 駿府浪漫バス

■ 国道東静岡清水線



竜爪山線(則沢系統)の利用状況

利用区間等	利用者数(人)	割合(%)
田ヶ谷入口～則沢の利用者(乗車降車ともに区間内)	36	0.05
静岡駅前～瀬名新田の利用者(乗車降車ともに区間内)	67,518	95.82
「静岡駅前～瀬名新田」と「田ヶ谷入口～則沢」をまたぐ利用者	2,906	4.12
合計	70,460	—

国道東静岡清水線

●国道東静岡清水線

【運行区間】 清水駅～草薙駅北口～東静岡駅北口

【運行本数】 平日 : 往路9便 復路9便
 (清水駅～東静岡駅北口)
 往路2便 復路2便
 (清水駅～吉川)

土日祝：運行なし

国道東静岡清水線の利用状況

利用区間等	利用者数(人)	割合(%)
「清水駅」～「草薙駅北口」の利用者(乗車降車ともに区間内)	13,744	73.77
「清水駅」～「吉川」の利用者(乗車降車ともに区間内)	9,686	51.99
「草薙東」～「東静岡駅北口」の利用者(乗車降車ともに区間内)	1,259	6.76
「清水駅～草薙駅北口」と「草薙東」～「東静岡駅北口」をまたぐ利用者	3,629	19.48
合計	18,632	—



【しずてつジャストライン】
 県立美術館線・日本平線
 東静岡静岡大線(休止中)
 【日本平自動車】
 大谷線・東豊田線

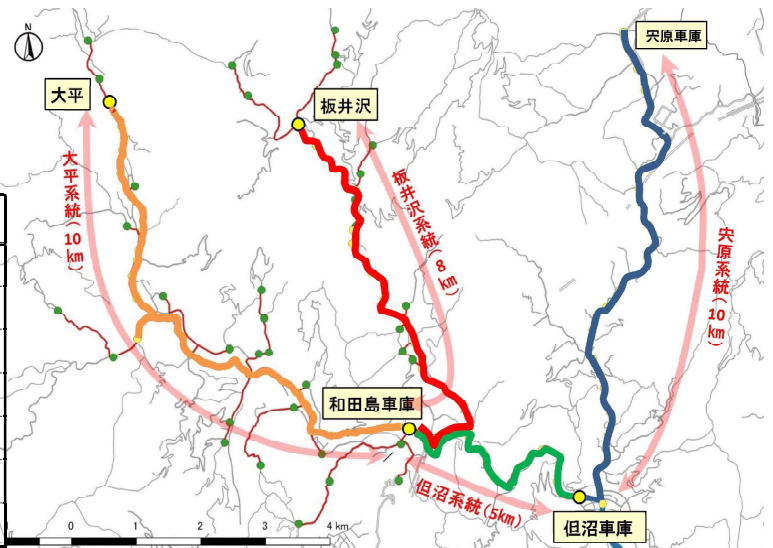
三保山の手線・山原梅蔭寺線
 市立病院線・港南線
 日本平シャトル(休止中)

1 両河内線

(1) 概要

昭和 62 年から旧清水市の自主運行バスとして運行開始し、平成 20 年度までは運行補助を行う方式としていたが、平成 21 年 4 月から運行委託方式の自主運行バスとして運行している。

平成 30 年度から、大平・板井沢系統について、市町村運営有償運送事業での運行とし、委託先を「NPO 法人 清流の里両河内」に変更し、但沼系統を新設した。この変更に伴い車両を小型し、従前運行していなかった地区まで運行できるようになった。また、利用の少ない昼間の時間帯について、デマンド運行を導入するなど、運行の効率化を図っている。



<運行概要>		穴原系統
道路運送法		第 4 条許可
委託先		しずてつジャストライン(株)
運行ルート		但沼車庫～穴原車庫前
運行本数	平日	16 便
	土日祝	6 便 (R4 : 12 便)
利用料金		170～420 円
車両		大型バス 57 人乗り

<運行概要>		大平・板井沢系統	但沼系統
道路運送法		第 79 条登録	交通空白地有償運送
委託先		NPO 法人 清流の里両河内	
運行ルート		和田島車庫～大平・板井沢	但沼車庫～和田島車庫前
運行本数	平日	40 便 (うち、デマンド 33 便)	33 便
	土	48 便 (うち、デマンド 48 便)	25 便
利用料金		200 円 (乗り継いだ際は、100 円)	
車両		ワンボックス 10 人乗り	

(2) 利用状況について

		利用者数	経費	運賃収入	収支状況
令和 2 年度	穴原系統	8,389 人	27,137,000 円	1,933,802 円	△25,203,198 円
	但沼・大平・板井沢	17,769 人	27,736,500 円	2,217,100 円	△25,519,400 円
令和 3 年度	穴原系統	8,079 人	27,412,000 円	1,867,708 円	△25,544,292 円
	但沼・大平・板井沢	18,315 人	27,139,200 円	2,235,730 円	△24,903,470 円
令和 4 年度	穴原系統	7,927 人	28,336,000 円	1,890,586 円	△26,445,414 円
	但沼・大平・板井沢	11,426 人	27,072,100 円	1,383,150 円	△25,688,950 円

※大平・板井沢・但沼系統の経費は、事務所経費および車両整備を含まない。

(3) 令和 6 年度運行について

来年度の運行内容について、届出上の変更はない。

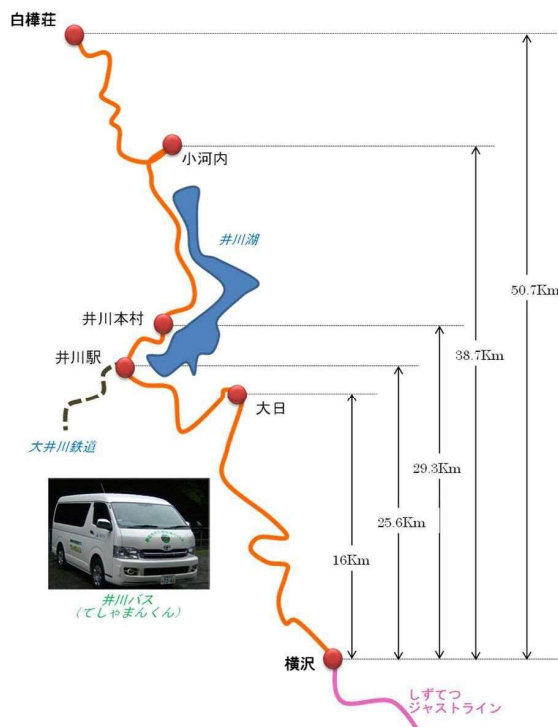
2 井川地区自主運行バス路線

(1) 概要

しずてつジャストライン(株)が運行していた「静岡井川線」の廃止に伴う代替路線として、井川地区住民の生活交通及び井川地区への観光客等の交通手段の確保を目的に、平成 20 年 6 月より静岡市の自主運行バスとして運行している。

平成 27 年度より、スクールバス事業を統合したことにより、井川小中学校へ通う学童輸送としても利用されている。また、登山客など観光で井川地区へ訪れる方のための交通手段としての利用もあり、地域振興の役割を担っている。

<運行概要>	
道路運送法	第 79 条登録 交通空白地有償運送
委託先	静鉄タクシー(株)
運行開始	平成 20 年 6 月～
運行ルート	横沢～白樺荘
運行本数	平日 16 便
	土日祝 6 便 (7, 8, 10, 11 月 10 便)
利用料金	200～1, 220 円
車両	ワンボックス 10 人乗り



(2) 利用状況について

	利用者数	経費	運賃収入	収支状況
令和 2 年度	3, 637 人	33, 000, 000 円	672, 300 円	△32, 327, 700 円
令和 3 年度	3, 705 人	31, 630, 627 円	832, 940 円	△30, 797, 687 円
令和 4 年度	3, 374 人	29, 066, 671 円	686, 350 円	△28, 380, 321 円

※経費は、事務所経費および車両整備を含まない。

※R4 年度から燃料費を実費精算。R4 年度の経費は、委託費を燃料費の合計金額。

(3) 令和 6 年度運行について

来年度の運行内容について、届出上の変更はない。

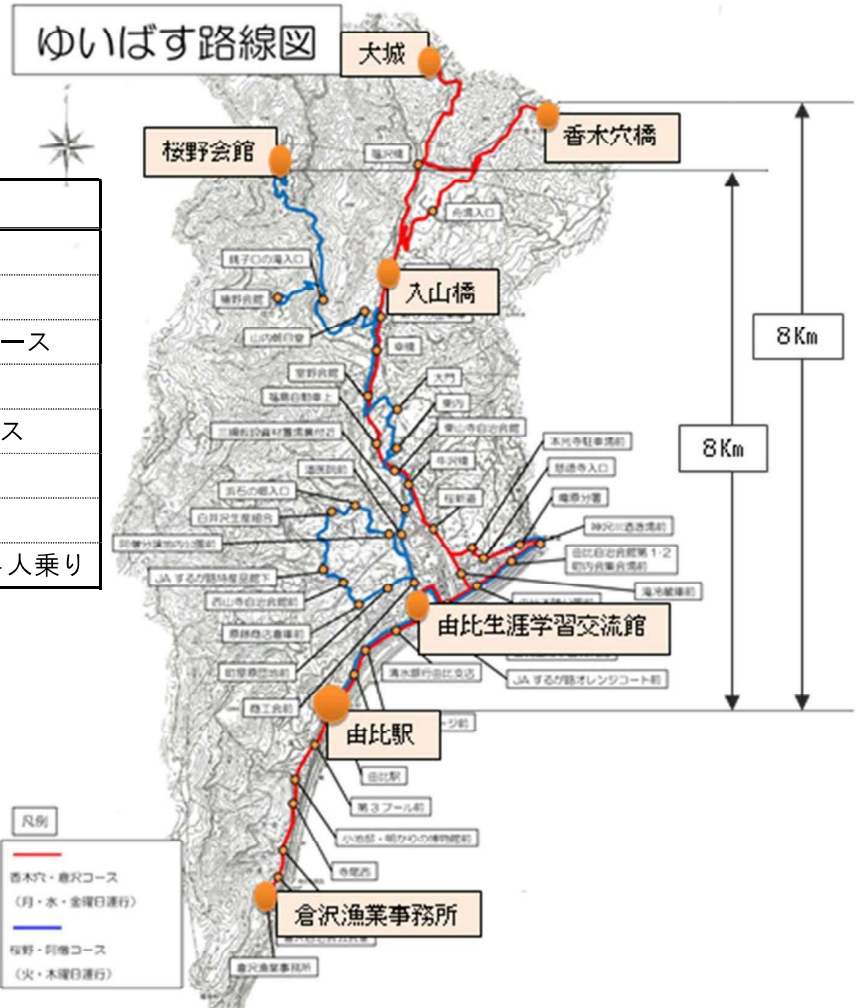
3 ゆいばす

(1) 概要

旧由比町において、平成 18 年 4 月から運行を開始し、平成 20 年 11 月の静岡市と旧由比町の合併を経て、静岡市の自主運行バスとなっており、由比地区住民の通院や買い物など生活交通の足としてバスを運行している。

ゆいばすは JR 由比駅や由比生涯学習交流館を中心とした運行ルートとなっており、JR を利用したい方にとっては利用しやすいバス路線となっている。また、令和元年 10 月より運行を開始した由比・蒲原病院線と一部ルートが重なることから、由比・蒲原病院線を利用することで蒲原病院まで行くことも可能となっている。

＜運行概要＞	
道路運送法	第 4 条許可
委託先	信興バス株
運行ルート	香木穴・倉沢コース
本数	月・水・金 5 便
運行ルート	桜野・阿僧コース
本数	火・木 5 便
利用料金	200 円
車両	ワンボックス 14 人乗り



(2) 利用状況について

	利用者数	経費	運賃収入	収支状況
令和 2 年度	5,853 人	12,079,100 円	1,054,600 円	△11,024,500 円
令和 3 年度	5,425 人	13,429,900 円	974,850 円	△12,455,060 円
令和 4 年度	5,630 人	13,594,900 円	1,028,860 円	△12,566,040 円

(3) 令和 6 年度運行について

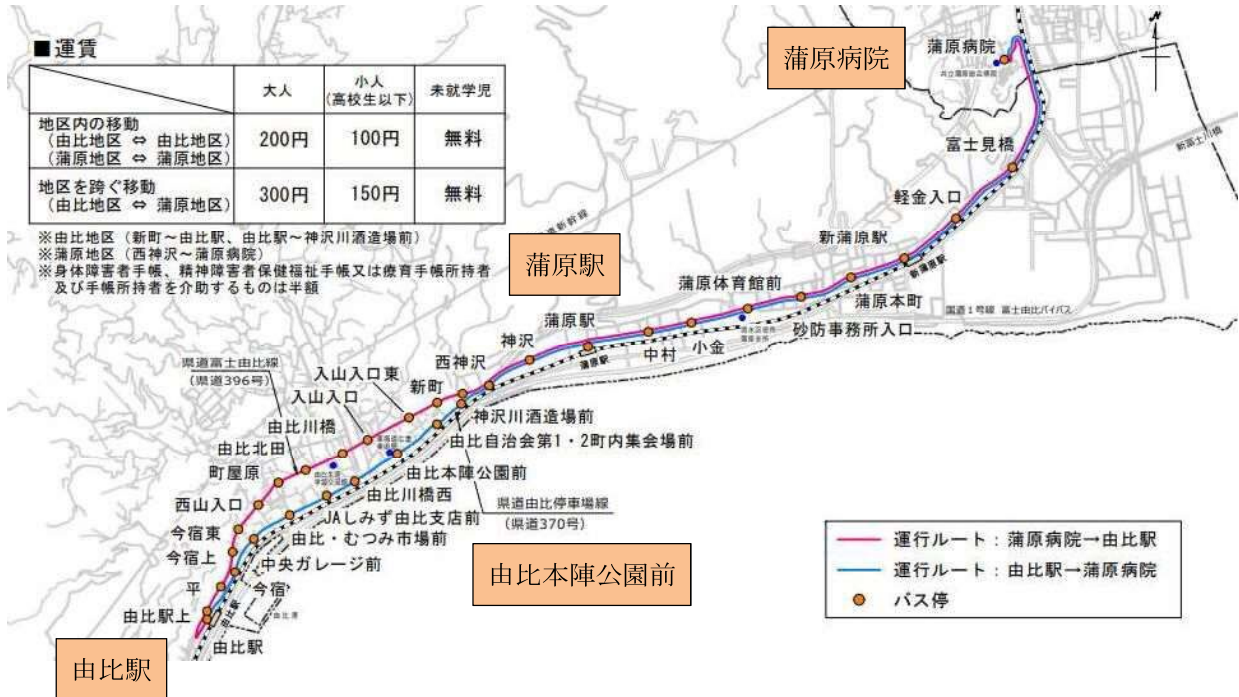
来年度の運行内容について、届出上の変更はない。

4 由比・蒲原病院線

(1) 概要

富士急静岡バス㈱が運行していた「興津線」の廃止に伴う代替路線として、由比・蒲原地区住民の通院や買い物など生活交通の確保を目的に、令和元年10月より静岡市の自主運行バスとして運行している。

令和4年4月1日にダイヤ改正およびバス停の新設を実施し、蒲原病院行の便を1便増やし、「JAしみず由比支店前」バス停を設置した。



＜運行概要＞		
道路運送法	第4条許可	
委託先	信興バス㈱	
運行ルート	由比駅～蒲原病院	
本数	平日	13便
	土日祝	4便
利用料金	200円(地区を跨ぐ際は300円)	
車両	中型バス 18人乗り	

(2) 利用状況について

	利用者数	経費	運賃収入	収支状況
令和2年度	9,035人	14,856,600円	1,949,050円	△12,907,550円
令和3年度	9,715人	14,930,300円	2,113,400円	△12,816,900円
令和4年度	11,403人	16,519,800円	2,475,450円	△14,044,350円

(3) 令和6年度運行について

来年度の運行内容について、届出上の変更はない。